

会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 22 年 12 月 15 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 12 時 00 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 22 年度第 9 回)		
出席者	田中会長、宮島副会長、荒井委員、荒木委員、石井孝二委員、石井信子委員、石坂委員、岩木委員、上原委員、木内委員、清水委員、竹田委員、玉井委員、西川委員、堀内委員、宮崎委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員 (欠席委員)金井委員、西沢委員 (事務局)山崎まちづくり協働課地域振興政策幹、 林まちづくり協働課課長補佐、堀内まちづくり協働課主査		
会議次第			
1 開会(山崎まちづくり協働課地域振興政策幹)			
2 会長あいさつ 年末のお忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。先日、地域内の公共事業の進捗状況について、視察をした。大勢の皆さんにご参加いただき、それぞれの担当課の説明を受け、状況がよくわかった。道と川の駅では、半過地域の皆さんが運営する食堂で、食事をいただいた。今後ヘリポートの整備も着工になり、大いに期待される。前回の協議会で、まちづくり方針の見直しについて 4 つのグループに分かれて議論をいただいた。地域協議会だよりの第 2 号は、原案もできた。本日も引き続きご協議をお願いしたい。			
3 会議事項			
(1) 上田城南地域協議会だよりについて			
資料：「上田城南地域協議会だよりの原案 より事務局から説明			
【主な質疑等】			
委員：「城南公民館の状況」を「城南公民館の新築の状況」に直した方がいい。わがまち魅力アップ応援事業について、スペースに余裕があれば、今年度の募集期限等入れたほうがいいのか。			
委員：城南地域のまちづくり方針のページで、「第一次上田市総合計画に登載され」の登載は、おかしい気がするので検討して欲しい。			
委員：わがまち魅力アップ応援事業の活動写真のところで、完成した写真のみでいいのはいいか。			

事務局：今回市民団体の活動した写真を掲載したが、自治会の活動の写真も入れ、事業後の新しい写真を載せていきたいと思う。

委員：城南公民館の平面図をもう少し大きくしていただきたい。

事務局：印刷業者になるべく大きくしていただく。

委員：地域協議会だよりの回数が少ないが、増やすことは出来るのか。

事務局：可能だが、お知らせしたい情報がないのに定期的に出すのはどうかと思う。情報があるときに、その都度出していく形にした方がいいのではないか。

(2)「地域まちづくり方針」の見直しの検討について 事務局から説明

資料：「城南地域（小泉を含む）の農地（田・畑）宅地の推移」

「上田市放課後児童対策」

「上田電鉄別所線輸送人員の推移」

「平成 17 年度道路交通センサス 一般交通量調査 箇所別基本表」

より事務局から説明

【主な質疑等】

委員：農地・宅地の推移のところ、出ていない地名があるので、城南地区を各自治会単位で出していただきたい。

事務局：固定資産の課税データを使っており、自治会のデータは入っていない。自治会の範囲ははっきり分かれていないため、困難である。

委員：交通の調査だが、観測地が特定されていなく分かりにくい。

委員：市ではこの程度のデータしか集めていないのは、どうか。道路にしてもどのように対応していけばいいのか。

事務局：国土交通省で行っている調査なので、はっきりしない。市でも以前は調査していたが、現在は行っていない。

委員：市は、このようなデータを活かす気持ちがないということか。

委員：そんなに予算が必要とは思わないがどうか。中途半端に終わっている道路も、調査をすれば重要性が出てくるのではないか。調査をきちんと行い、活かしていく必要があるのではないか。

委員：宅地の推移だが、この表で 8,500 坪減少しているが、どこにいったのか。荒廃して、雑種地になっているとしたら何とか考えていかなければならない。別所線輸送人員の推移で、別所線に乗る方がだいぶ減少しているが、原因として人が動かなくなっているのか、別所線に乗らないだけなのか、全体的に上田のまちの活性化が図られていないのか。もう少し、突き詰めた資料の提出をお願いしたい。理由が知りたい。

事務局：農地・宅地の推移については、様々な地籍がある中で、田畑や宅地だけを表にまとめているので、雑種地の類は入っていない。

委員：宅地・田んぼ・住宅以外のものになったということだろうか。

会長：固定資産税の対象にならない土地になったということか。これは 1 つのチームを作って、研究していく必要があるのではないか。

事務局：もう 1 つ、交通事故の状況の資料を請求されていたが、警察にお願いしたところ、一覧表になっていない為、手作業で拾わないと作成できないようだ。上田署管内の件数に関してはわかるが、地域ごとで分けていない。お願いするにしても、欲しいデータをはっきりし、警察の出しやすいようなお願いの仕方をしないと難しい。ある程度絞って要求を出していけば、対応していただけたらと考えている。

会長：事故の現場を検証していると思うので、事故の起きやすい場所についてデータがあるといい。把握する必要がある。

委員：三好町の道路の拡幅工事が一部はじまったが、自転車の接触事故があった。これを事故と処理するかどうか。警察は事故にならないと対応しないので、我々は細かいところも対処していきたい。宅地の推移の問題は、地名が大字になっているので、大字でいくと、神畑も上田原になる。参考になる資料を出していただくとありがたい。

分科会の開催

【分科会協議内容の発表】

第 1 分科会： 「上田道と川の駅」を活用した地域振興と地域防災拠点づくり
(前回まとめていただいたものでいい。)

第 2 分科会： 人や自然にやさしい交通機能の整備

・国道 143 号の後に線をいれ「国道 143 号線、県道 77 号線の近接地域は」とする。
その下の段も「国道 143 号線、県道 77 号線」に直した方が、わかりやすいのではないか。

・前回統合保育園のアクセス道路は保育園側の答申に入れて欲しいとしたが、交通関係はこちらに入れたほうが良いと聞いたので、「統合保育園アクセス道路整備が必要である」という文章を加える。

・その下の「また、地域交通の要となる別所線の利用を促進させ、別所線沿線や駅周辺駐車場などの整備を進め、」の後に「地域住民の利用や」を入れたいと思う。その後「観光の振興を図ります。」となる。そこまで話し合った。

第 3 分科会： 地域医療体制と保健福祉施設の整備

地域で子どもを育てるまちづくり

「地域で子どもを育てるまちづくり」ということで、見直しの必要性があるか検討

した。悩み事相談や色々なことがあるので、場所の提供を考えた方がいいという意見が出た。まちづくり方針で、場所の提供をしていこうという項目を入れたいと考えた。文章の下のほうで、「住民協働による、地域ぐるみで子どもの安全と成長を支えていくまちづくりを目指します。」とあり、これからは魅力アップ応援事業等を有効的に活用していくことを考えていったらどうかという意見も出た。文面についてはまだ、検討していない。

第4分科会： 自然との共生を目指す里山と農地の保全

歴史的・地域的資源の保全と活用

今日出していただいた「城南地域の農地（田・畑）宅地の推移」の資料で、宅地化の進んでいる地域がある。この他に「優良農地の保全」というところで、今は耕作放棄地や、遊休農地が多くなっていることから文章を少し変えた。「この地域は、住宅地・農地・里山が混在し、千曲川をはじめとした産川や浦野川、須川湖など、小牧山や倉升山、半過山などの豊かな自然に恵まれています。宅地化が進行する一方で、優良農地が保全されている地区もありますが、年々遊休荒廃地が増え、様々な弊害が生じてきています。現有する優良農地を保全し、遊休荒廃地の有効活用を図り、人と自然との調和したまちづくりを目指します。」と の部分を直した。

(3) その他

- ・わがまち魅力アップ応援事業について

資料：『わがまち魅力アップ応援事業』平成23年度事業 募集事項」

「特色あるまちづくり応援事業（市民活動団体対象）選考要領」

より事務局より説明

【主な質疑等】

事務局：平成21年度のをがまち魅力アップ応援事業の事例集が、12月中に完成予定だ。次回の地域協議会でお配りしたいと思う。

募集要項については、1月1日の定期送達で全自治会の皆さんにお配りすると、ホームページ等でもご案内する予定になっている。

会長：地域協議会の委員が、わがまち魅力アップ応援事業の申請受付に対して係わる。地域によって積極的に活用し、活動していただいている。皆さんが何か相談にのっていることがあったら、お聞きしたいと思った。9つの地域協議会の中で議論する部分と、正副会長会で議論する部分もある。受付のルールはどうなっているのか。

事務局：基本的に自治会の申請は、地域の活動なので各地域で受付をする。市民活動団体が行う部分が、全市分と地域分とに分かれる。事業内容が地域に限定するものでなく、全市的な取組をするものは、全市で受付をする。主に地域の方を対象にす

る取組は地域で受付をする。

会長：川西の皆さんのお話も出てきている。塩田地域の皆さんの電車を残そうという計画も感じられる。川西地域協議会や塩田地域協議会と連携を取り、より効果的な応援事業にしたい。今回 3 期目に入り、意識的にその辺のことも考えることが必要ではないかと感じる。

・分科会の設置について

事務局：次回協議会までに考えていただき、話し合いたいと思う。早めに分科会を立ち上げたい。

会長：前は 4 分科会で活動してきたが、次回の協議会で設置について議論し決めたい。

4 連絡事項等

次回会議開催について

平成 23 年度 1 月 19 日（水） 開催予定

閉 会